

3 教科別及び観点別、領域別の結果概要

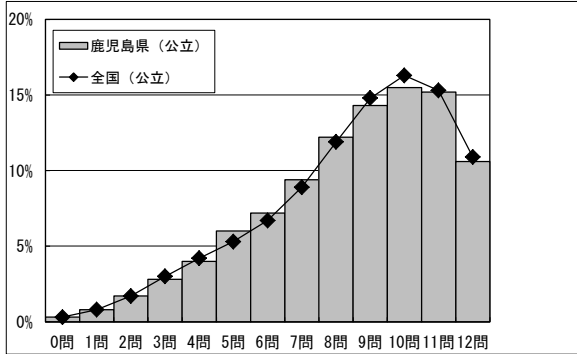
(1) 教科別の正答数分布から

正答数分布グラフについて

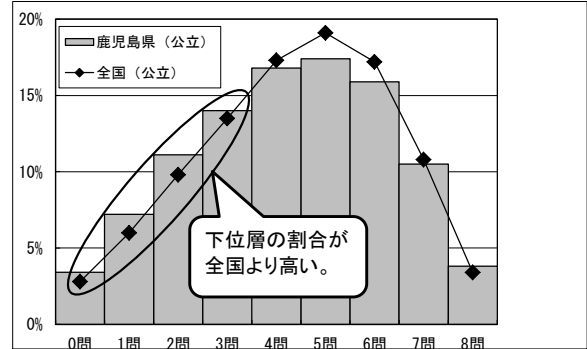
- ※ グラフは、児童生徒の分布を示したものです。
- ※ グラフの横軸は、正答した問題数の分布を示し、縦軸は児童生徒数を割合で示しています。
- ※ 棒グラフが本県、折れ線グラフが全国を表しています。

【小学校】

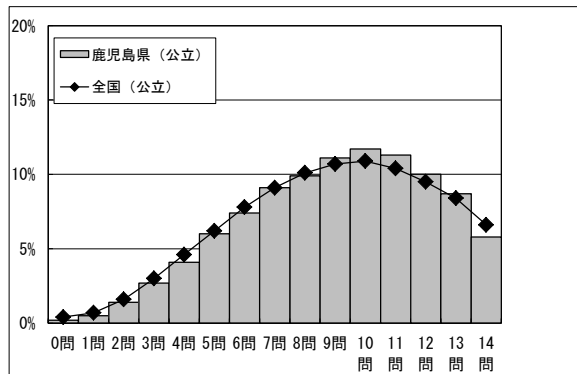
〔国語A〕



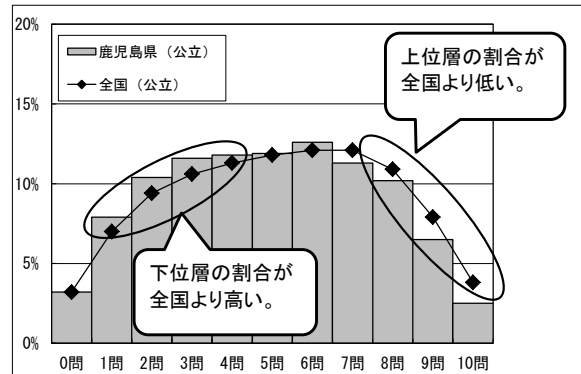
〔国語B〕



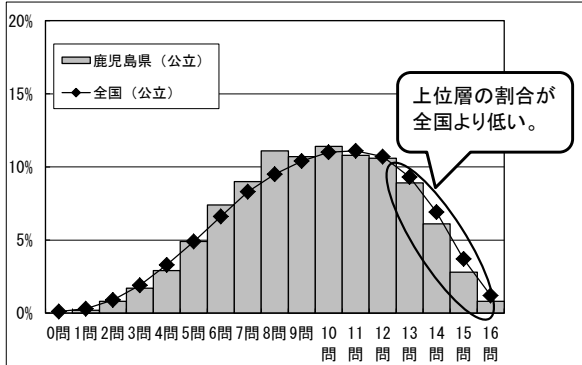
〔算数A〕



〔算数B〕



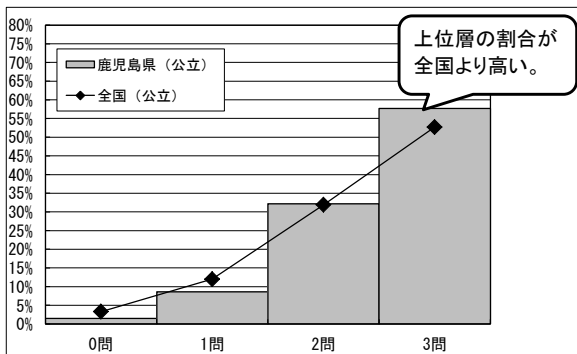
〔理科〕



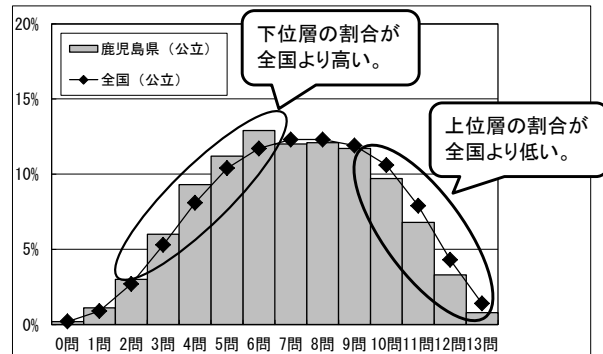
下位層や中間層を伸ばす取組を行っていますか？

- 個別学習やグループ学習、習熟の程度に応じた学習、繰り返し学習などの学習活動を計画的に取り入れ、個に応じた指導の充実を図り、確かな学力の定着を！
(主として「知識」に関する問題)
- 学習活動の中で、自分の考えを記述させたり、説明させたりする活動の設定を！
(主に「活用」に関する問題)

〔理科A:主として知識〕



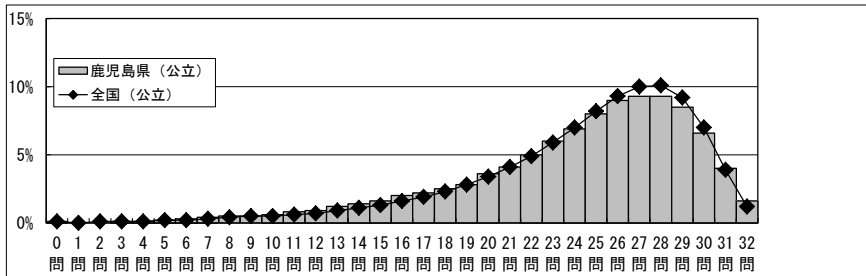
〔理科B:主として活用〕



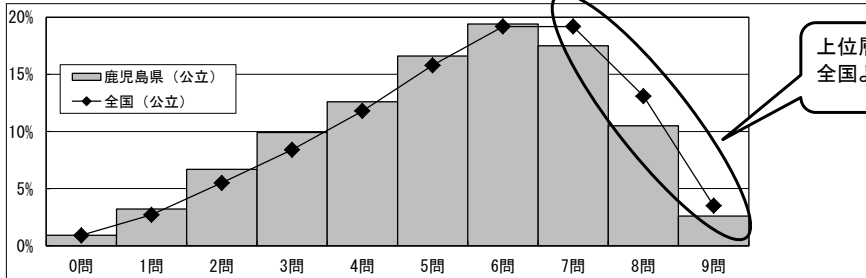
理科は、A問題と、B問題が一体的に出題されており、今回A問題は全国平均を上回っている。一方、B問題は全国平均を下回っている。前回は、B問題が全体の6割であったが、今回は8割と増えており、それが前回より全体の平均正答率が下がった要因と考えられる。

【中学校】

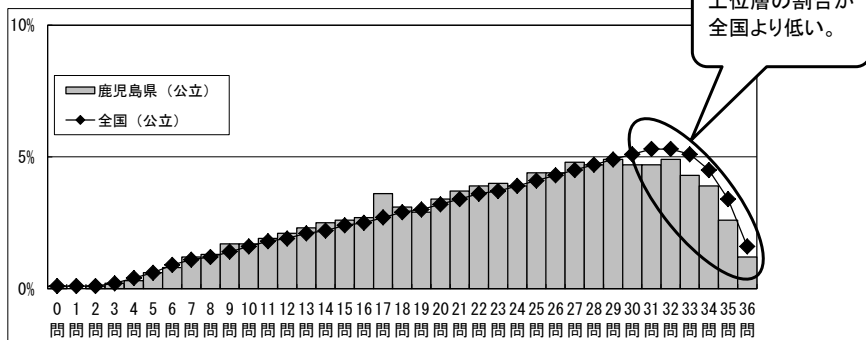
〔国語A〕



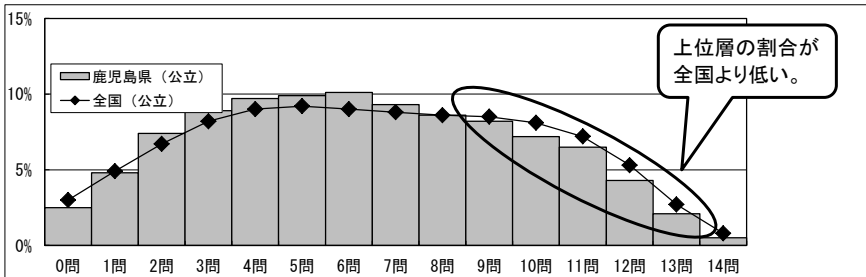
〔国語B〕



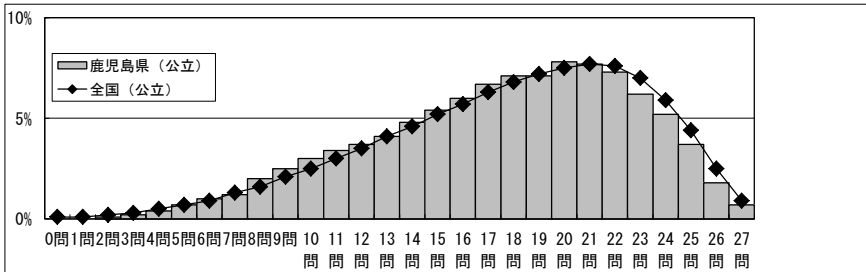
〔数学A〕



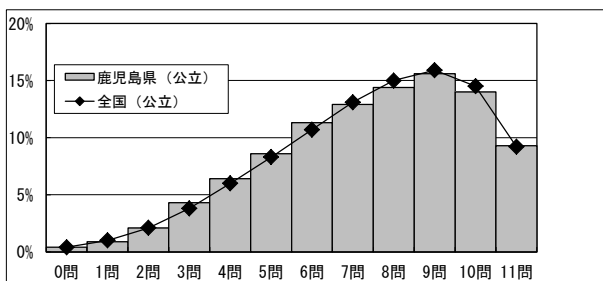
〔数学B〕



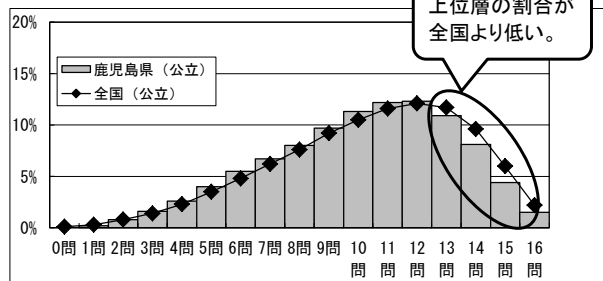
〔理科〕



〔理科A:主として知識〕



〔理科B:主として活用〕



上位層を伸ばす取組を行っていますか？

○ 生徒の実態を考慮しながら、終末段階で学習したことを生かした新たな課題に取り組みさせる工夫をしていますか？

- ・ 授業末や単元末にかごしま学力向上支援Webシステムに掲載している評価問題を積極的に活用しましょう。

○ 家庭学習の課題を工夫していますか？

- ・ 生徒の実態に応じて、家庭学習で出題する課題に基礎問題や発展問題などを取り入れましょう。